



「学校の新しい生活様式」に対応した教育活動を行っています

6月1日から学校が再開されて、分散登校から通常登校になり一ヶ月が過ぎようとしています。現在、新型コロナウイルス感染症については、東京都をはじめとして全国各地で感染者の増加が続き、憂慮すべき状況であります。学校としては、子どもたちの学びを再び止めることのないよう、感染防止対策を行い状況を見極めながら、教育活動を進めていきたいと考えております。

学校としては子どもたちに、①マスクを着用すること②ソーシャルディスタンスを保つこと③うがい手洗いをを行うことの3点を中心に指導しています。ご家庭でも折に触れてご指導いただくと幸いです。

以下に学校での教育活動の様子をご紹介します。

1 全校集会での様子です

先日、全校集会が行われました。ソーシャルディスタンスを保つために校庭に2m間隔で印をつけて整列し、その位置でストレッチ体操を行いました。体育委員会の児童が先頭に立って全校児童をリードしていました。



2 あいさつ運動を頑張っています!

毎週、月曜日と金曜日の朝、5・6年の運営委員の子どもたちがあいさつ運動を行っています。ソーシャルディスタンスを保つために個々の距離をとり、マスクをしたまま登校してくる西小の友達にあいさつをしてくれています。

大きな声はだせませんが、会釈や態度で「心のこもったあいさつ」をしてくれています。西小学校に、あいさつの輪が広がっていくことを期待したいと思います。



3 清掃の様子です

7月から清掃活動も始まりました。本校では、しばらくの間は床等は柄付きの道具を使っての拭き掃除を行っています。慣れない道具ですが子どもたちは丁寧に一生懸命取り組んでいます。



3 音楽の授業の様子です

音楽の授業では、飛沫を防止するために、音楽室の机に全員分透明なアクリル板を3方向に立て机の間をあけて授業を行っています。通常の音楽の授業のように自由に歌ったり楽器を演奏したりはできませんが、活動に制約がある中で子どもたちは一生懸命学習に取り組んでいます。



3 体育（校庭）の授業の様子です

体育の授業においては、熱中症予防のためにマスクをとって活動を行っています。そのため2m以上の間隔をあけて運動を行っています。そんな中でも子どもたちは、一生懸命取り組んでいます。



4 体育（水泳）の授業の様子です

水泳の授業においては、2mの距離をとって活動することとともに熱中症対策として、テントを立てて日陰をつくとともに、プールサイドにホースを使って水をまくことをしています。子どもたち同士の距離をとっての活動になるのでいつもの授業よりも制約が多い水泳学習ですが、子どもたちは一生懸命取り組んでくれています。

